

11.1

1996/NO.835

奈良

しみんだより

市民のうごき(10月1日現在)



人口363,710人
(前月比7人減)

男174,210人 女189,500人



世帯数130,991

▶ 11月3日「文化の日」に奈良市表彰式



わらべうたフェスタで、お年寄りと子どもたちが、わらべうたを通して心の交流を図りました。



工芸フェスティバル

11.1

1996/NO.835

- ニュース 2
- 大川市長二期目の抱負を語る 4
- 市の表彰に輝く人々 8
- 千二百年を生きる建物・私の生涯学習 14
- 奈良にすむ野鳥・東西南北 15
- 市制百周年シンボルマーク募集 16
- お知らせ 17

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと。美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにふさわしい自覚と誇りに生かしましょう。

奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になりましょう。

奈良は善意のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあいましょう。

奈良は清潔で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しましょう。

奈良はのびゆくまち。市民の創意で、伝統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしましょう。

秋晴れのもと、あがる歓声

第二十九回市民スポーツのつどい



鴻ノ池陸上競技場でのスポーツテスト

十月十日の「体育の日」、市民にスポーツの楽しさ・大切さを知ってもらい、体力づくりをしてもらおうと第二十九回市民スポーツのつどいが開催されました。子どもからお年寄りまで約六千二百人が参加し、楽しい一日をすごしました。午前九時から主会場の鴻ノ池陸上競技場で行われた開会式には約二千人が集まり、主催者を代表して大川市長が「スポーツをとおして、健康を

増進し、友情を深めてください。この秋晴れのもと心ゆくまでスポーツを楽しんでください」とあいさつしました。

このあと、参加者は、グラウンドゴルフ、ターゲットバードゴルフ、ペタンク、ゲートボール、ミニバスケットボール、ちびっこ野球などの種目に分かれて、それぞれの会場（十九スポーツ広場、三十三会場）でスポーツを楽しみました。

中央体育館で行われたミニバスケットボール



いざという時にスクラムを

災害時相互応援協定を福島県郡山市と締結



協定書に署名し、笑顔で握手する大川奈良市長（右）と藤森郡山市長

市では、大規模災害時に自治体間で助け合う「災害時相互応援協定」を九月二十六日、姉妹都市福島県郡山市との間で締結しました。

この協定は、被災時に職員の応援や食糧・物資などの提供を行い、被害を最小限に食い止めようとするものです。

同日、奈良市役所を訪れた、藤森英二郡山市長は「姉妹都市奈良市と相互応援協定を結ぶことは防災行政にとって意

義深いこと」と述べました。

これに込めて大川靖則奈良市長は「このような協定が結ばれ、市民に安心とやすらぎを与えることができます。いざという時には相互扶助が大切。姉妹都市の縁をもってこれからもしっかりとスクラムをくんで有事の際には助け合っていきたい」と語り、両市長は、協定書に署名、固い握手を交わし、今後の協力を誓いあいました。

九月定例市議会

十八案件を審議し、九月三十日閉会

九月十七日に開会された九月定例市議会は、十四日間にわたって慎重審議し、九月三十日に閉会されました。

この議会に市長提案した案件はすべて承認または可決、同意、認定されました。案件はつぎのとおりです。

〈報告〉

平成七年度市宅地造成事業

〈議案〉

費特別会計決算の認定 △平成七年度市水道事業会計決算の認定 △平成七年度市簡易水道事業会計決算の認定

市長専決処分の報告及び承認 △平成八年度市一般会計補正予算（二件） △平成八年度市下水道事業費特別会計補正予算 △平成八年度市老

人保健特別会計補正予算 △平成八年度市土地区画整理事業特別会計補正予算 △平成八年度市公共用地取得事業特別会計補正予算 △災害派遣手当の支給に関する条例の制定 △市建築協定条例の一部改正 △市営住宅条例の一部改正 △財産の取得（三件） △工事請負契約の締結（二件）



「備えあれば憂いなし」万一に備えて日ごろの訓練が大切ですよ

子どもの詩

こおろぎ

先生が、
「耳をすませてごらん。」
と言ったので、みんなしずかにした。
そしたら
「リ、リ、リーン。」と聞こえた。
まるで、こおろぎのコーラスみたいだ。
虫かごにいるんじゃなくて、
ほんとに外に出ているみたいに、
大きい音だった。



済美南小学校
垣本 洸希君

●ふれあいのまち奈良

奈良市の主な出来事や行事をお知らせします。
毎週木曜日 午後9：50～9：55
（再）土曜日 午後8：55～9：00

●いきいきタウン

県内10市の話題をお届けします。
毎週土曜日 午後10：00～10：15
（再）日曜日 午前11：45～正午

※放映時間については、変更される場合があります。

市政テレビ

TV

奈良テレビ放送
UHF 55



大川市長は、一期目に定着した「やさしさ」とふれあいのあるまちづくり」をさらに推し進め、二十一世紀へ向けて市民の幸せと夢の実現に向けて情熱を燃やしています。

二期目の当選を果たした大川靖則奈良市長と女優の高橋恵子さんが、名勝大乗院庭園文化館で対談をしました。

二人は、二十一世紀への橋渡しという大切な時期を担う市長の抱負や今後の施策などについて語り合いました。



高橋恵子さん。女優。1970年にはゴールデンアロー賞を受賞。現在も映画やテレビなどで活躍中。北海道出身。夫の高橋伴明さん（映画監督）の実家が奈良市内にあり、「奈良は第二の故郷」と自ら語る古都奈良のよき理解者です。

高橋 市長再選おめでとうございます。

市長 ありがとうございます。選挙を通じて市内の隅々まで回り、改めて奈良の歴史の深さと重みがよくわかりました。

高橋 今後の抱負などはいかがですか。

市長 私は歴史と文化にあやかりながら、新たな歴史を市民のみなさんとつくっていききたいと思っています。

奈良市はあと一年三か月で市制百周年を迎えます。また、四年と少しで二十一世紀です。この記念すべき「とき」を共に迎えられることは、すばらしい出会いだと思います。だから、新しい世紀へ向けて、子どもからお年寄りまでの交流を大切にしながら、市民のみなさんの幸せを求めていきたいと思っています。

高橋 私にとっては、この奈良は

第二のふるさとです。住みよいまちづくりを期待しています。

市長 高橋さんのふるさとはどこですか。

高橋 北海道ですが、主人の生まれ育ったところが奈良なのです。私も結婚してから、奈良にはたびたび帰っています。

奈良に帰ると本当にほっとします。懐の深さといいますが、古い歴史の重みを感じられ、心が落ちつく大好きなまちです。

市長 奈良は歴史の中に培われてきた文化の薫り高いまちです。その奈良の発展に努めていこうと思っています。

市民のみなさんに わかりやすい市政を

高橋 大川市長は以前から「やさしさ」とふれあいのあるまちづくり」を言ってこられましたね。

市長 私は市長に就任してから、市民にわかりやすい行政理念として「やさしさ」とふれあいのあるまちづくり」を掲げ、「人にやさしく」「事にやさしく」「物にやさしく」の三本柱をもって市政の推進を図ってきました。市民のみなさんには、わかりやすく受け入れられたようです。これからの行政は、みなさんがなじみやすい、行政でなければと思うんです。

新しい出発点になる 百周年記念事業を

高橋 奈良市は、もうすぐ市制百周年、そして二十一世紀と大事な時期を迎えていますね。

市長 私は、市制百周年と二十一世紀を迎えるに当たっては、全市民の力が必要だと思っています。だから、市制百周年のときには、お祭り事をするのではなく、次の百年の出発点となるような記念事業をしていきたいと思っています。

新総合計画後期五か年 スタートの年

高橋 これからの奈良のまちづくりを、どんなふうに進められるんでしょうか。

市長 奈良市は、平成二年に将来の都市像を定めるため、十か年計画の新総合計画を策定し、前期の五か年間は終わりました。平成八年から十二年までの後期五か年については経済情勢が非常に変わっ

二十一世紀への架け橋 市民の夢の実現に向かつて



名勝大乗院庭園文化館で大川市政がめざす「やさしさとおれあいのあるまちづくり」について語る大川市長。

てきましたから、それをしっかりと見きわめて修正しました。今、その後期分の事業をスタートしたばかりなんです。

まずハード面のまちづくりとしては、JR奈良駅周辺と近鉄西大寺駅周辺の区画整理事業と再開発事業、近鉄学園前駅南地区の再開発事業があります。

また、ならまちの保存と活性化のために策定した、「ならまち賑わい構想」に基づいて、史料保存館、ならまち格子の家、音声館などを建設しました。そしてもう一つが、この名勝大乗院庭園文化館です。ならまち郷土館、ならまち工芸工房、国際交流会館の建設なども計画しています。

高橋 ならまちは、私にとっても、奈良のよさを教えてもらえるところなんです。市がその町並みを守るために努力しているのは、本当に大事なところだからですね。

市長 財源的に非常に苦しかったんですけど、ならまちは今保存

しておかないと、奈良らしさがなくなってしまうんです。

高橋 日本の、また世界の人にとっても大切なまちですからね。

市長 日本のならまちであり、世界のならまちである、そういうものでなければならぬと思っています。

そして、ソフト面のまちづくりとしては、長年社会のために尽くしてこられたお年寄りたちに、健康で在宅で暮らしていただけるように在宅福祉サービスの充実を図っています。単なる福祉でなく、感謝の心、敬いの心を持った福祉を進めたいと思っています。

もう一つは、少子化時代への対応です。青少年の健全育成には、お年寄りの力が必要です。私は、お年寄り子どもたちがふれあうまちづくりをしていこうと、今、一生懸命やっています。

それには、お年寄りにも、集まっていただけのような場所もつくらなければいけません。

高橋 いいですねえ。
市長 音声館や東・西老春の家では、高齢者が歌を通して生き生きと交流できるようシルバークーラスをつくっています。

まちづくりは人づくり

高橋 「まちづくりは人づくり」ということをよくおっしゃっておられますね。

市長 ええ。本当にいいまちをつくるっていいことと思えば、人づくりが重要だと考えています。一つは子どもたちを大切にすることによっていい人材が育つてくると思います。それで今、学校園活性化対策推進事業を行っています。

また、公民館に子どもからお年寄りまでが集まって、笑い声や歌声が聞こえるように公民館活性化事業を実施しています。その中からお年寄りの経験と知識を子どもたちが受け継ぎ、後世に残してい

くというような、そんな人づくりをしていきたいと考えています。

心の通う家族のつな

高橋 核家族になっている家も多いですが、やはりいろんな経験を積んだお年寄りから教わることでいいいっぱいありますから、そういうふれあいも大事ですね。

市長 そうです。それで、昔歌った童謡や、遊びの歌とか仕事の歌とか、いわゆるわらべ歌を普及させているんです。

わらべ歌は一人では歌えないんです。手遊びできないんです。だから必ず、幼稚園とか保育園などで習ってきたものをお父さん、お母さんにねだつて、一緒に遊ぼうよとなるんです。そのコミュニケーションが大切だと思うのです。お年寄りにも生きがいを持っていただきたいと思います。

着々と進む 新しいまちづくり

高橋 駅を出ますと古い町並みのおもむき、またちよつと行きますと自然があります。正直言って、奈良のまちは、あまり変わってほしくないという気持ちもあるんですが。

市長 ならまちでは、古い町並みのたまたまを残そうと、市民のみなさんの協力で、都市景観形成地区を指定しています。

一方、歴史的視点を十分に配慮しながら、新しいまちづくりもしておかなければいけないと思います。そこで、国際文化観光都市奈良の玄関口であるJR奈良駅周辺を「シルクロードタウン21」と銘打ってまちづくりを進めています。

奈良市は、JRの線路によって中心部が東西に分断されています。それを連続立体交差事業によって、結びつける計画を県と市が進めています。それができ上がるのは二千年ぐらい。そのときになれば駅舎は上がり、区画整理事業と再開発事業で見違えるように変わっているはずですよ。

高橋 ほかの駅はどうですか。近鉄西大寺駅はよく利用させてもらいますが。

市長 西大寺駅周辺は区画整理事業と再開発事業を行います。そして近鉄学園前駅南地区再開発事業がいよいよ着工しようとしています。

高橋 何年後かには、それぞれの駅周辺が一変しますね。



連続立体交差事業や区画整理事業、再開発事業によって、奈良市の新しい玄関口として生まれ変わろうとしているJR奈良駅周辺地域。現在、市民ホールや地下駐車場、それにホテルが建設工事中

市長 近鉄学園前駅南地区再開発事業は平成十三年の春ごろにはでき上がってくるし、JR奈良駅周辺では、ホテルと市民ホールが平成十年にでき上がる予定です。

高橋 楽しみです。

ごみの分別とリサイクルで 美しさを回復

高橋 快適な社会ということ、環境問題についてお聞かせください。

市長 行政で難しいことのひとつがごみ問題です。今、奈良市でごみ処理をするのに人件費も含めて一日に約千九百万円必要です。

高橋 すごい金額ですね。

市長 関心を持ってもらおうと、リサイクルや分別収集を進めています。

高橋 私も、やっています。

市長 私たちは毎日歯を磨きますが、あの歯磨きのチューブなどを燃えるごみといっしょに捨てられたら大変なんです。炉の中がどろどろになるんです。この修理に、何と六千万円から八千万円もかかると。

高橋 歯磨きのチューブを燃えるごみに入れてしまうことですか。

市長 そうです。奈良市は一日約四百八十トン燃やせる炉を持っています。市民から出てくるごみの量は約三百六十トンです。余裕があるはずなんです。それなのに余裕がなくなるというのは、結局、燃えるごみと混合している発

泡スチロールなどを一緒に燃やすことによってごみの焼却量が低下するからです。

市民のみなさんの税金を使ってごみ処理をしています。だから、できるだけ節約ができるように協力していただきたいのです。

高橋 そのお金を違うところに使いたいですよね。

市長 燃えるごみと燃やせないごみは分別する。不燃物は燃えるところに入れない。それで大きな節約ができます。だから、私はみなさんに一生懸命に訴えているんです。

高橋 ぜひお願いしたいですね。

市長 それと、使えるものは使うというリサイクルですね。ごみを燃やした灰があるでしょう。あの灰が奈良市では一日に八十トン出るんです。

高橋 すごい量ですね。それを何とか利用できないんですか。

市長 今、その灰でカラーブロックをつくっているんです。その場所を灰からできるから、灰からセクターって呼んでいます。

高橋 ハイカラな名称ですね。(笑)

市長 どんどんこのブロックをつくって、庭づくりにも使ってもらったらと思っています。

また、環境問題に配慮して大型ごみに出される冷蔵庫などのフロンガスの回収もしています。さらに毎月二十日を「マイカーひと休みデー」として排気ガスを出す車を月一日休まず運動を進めています。その日は、私も自転車などで通勤しています。

もう一つ、ポイ捨て防止条例をつくっています。ポイ捨てしたら罰金を取るというのを。また、放置自動車を防止するための条例もつくりました。これらを生かしながら、美しいまちづくりを進めています。

高橋 それは、一主婦としても心がけます。

市長 よろしくお願いします。

明るい歌声が 若さを呼びよ

高橋 今、日本では高齢化社会とよく言われていますけれど、人ごとじゃありませんね。

市長 高齢化がどんどん進んでいきますから、それに対応すべく行政をやっていかなければいけない。お年寄りに安心して暮らしていただけのような施策をしていかなければいけない。

そこで、できるだけ自分の持っている機能を持続していただきたいと思いい、音声館でシルバークラスをしています。このクラスに参加されるようになってから、みなさん一層元気に生き生きとなられたようです。現在は、音声館、東老春の家、西老春の家で五百六十人のお年寄りがシルバークラスに入っておられます。昔の童謡や、わらべ歌など、自分たちが小さいときに川の土手で遊んだときの歌、村の鎮守で歌った歌、そういう歌を元気いっぱい歌うことによって、若さをよみがえらせておられるんですね。

去る九月十五日の福祉大会でもシルバークォーラス三百人に出ていただきました。もうみなさんすごいパワーでした。

高橋 声を出す、歌うことはとても健康にいいそうですね。

市長 そうですね。もう一つは高齢化に伴う痴呆症等の治療方法として、音楽療法に取り組んでいます。奈良市はオーストラリアのキャンベラと姉妹都市を結んでいますが、オーストラリアは音楽療法の先進地の一つなのです。そこで、奈良市でも音楽療法士の養成を行うおうとその募集をしたところ、全国から二百三人の応募があったんです。厳正な試験の結果十五人が合格しました。この人たちが今、千四百五十時間のカリキュラムを



対談は、ならまちの名勝大乗院庭園文化館で行われ、その庭園を大川市長が平安時代の歴史を説明しながら案内しました。

受講し、来年三月に卒業します。その時、奈良市が全国で初めて音楽療法士の認定をするんです。

高橋 全国で初めてのことなのでですね。

市長 それが各自自治体に広まっていき、やがては国が取り入れてくれたらと念願しています。

また、お年寄りが在宅で生活していただけるよう今年の九月から二十四時間巡回型ホームヘルプサービスを実施しました。

高橋 在宅福祉サービスというのは、これから本当に充実していただきたいところですね。

市長 そうですね。家族とともに健康に余生を過ごしていただけるような施策が必要だと思っております。

世界平和は子どもたちの国際交流から

高橋 奈良市は国際交流が活発に行われているとお聞きしているんですけれども。

市長 奈良市が友好・姉妹都市関係を結んでいる国外の都市は、韓国の慶州市、中国の西安市、スペインのトレド市、フランスのベルサイユ市、それとオーストラリアのキャンベラ市です。

これらのまちとの交流を深めることで世界平和に貢献するんです。子どもの時から国際感覚を身につけるために、奈良市の小、中、高等学校の子どもたちを海外に派遣するようにしています。

高橋 いいですね、小学生のうち



音楽を通じて仲間づくりと心身の健康維持をはかるシルバークォーラス。福祉大会でも元気いっぱいの歌声が会場に響きわたりました。

から。

市長 今年の夏も、小中学生が慶州市、西安市、キャンベラ市へ行ってきたんです。子どもたちも、学ぶべきものは大いに学んできています。そして、貴重な体験を学校の友だちに普及してもらいたいと思っています。

高橋 うらやましいですね。

市長 子どもどものときから国際感覚を身につけてもらい、お互いの国の文化を取り入れて交流する。最終的には世界の恒久平和に導いていく、これが一つのねらいです。

体験型観光と奈良の文化遺産

高橋 将来に向けて、とても大事なことでですね。最後に奈良の観光

についてお聞きしたいんですが。

市長 奈良では観光客が減ってきているんです。現在、年間約千三百五十万人です。シルクロード博のときは千六百万人だったんです。それが随分と少なくなってきました。これは、修学旅行のあり方が変わったからですね。そこで、奈良に来て歴史とそれに培われてきた文化遺産を勉強していただく。一度ではなしに二度、三度と来ていただける、そんな方法を考えています。ホテルや旅館で奈良を紹介していただく観光ビデオの制作、インターネットのホームページの開設、ケーブルテレビの放映などで奈良をPRしています。

また、市制百周年の一つの記念事業として、かけがえのない奈良の文化遺産、これをユネスコの

「世界遺産」に登録しようと、今努力しています。奈良には千二百年以上前の木造建造物が全部で十三もあるんですよ。

高橋 そんなにあるんですか。

市長 そのうちの十一が国宝、あとは重要文化財。これだけあるところは、ちょっとないと思うんです。だから、それの中から世界遺産に登録して世界人類の共有の財産として守り、共学の場としてもらおうと考えているんです。今、平成十年中に世界遺産に登録できるように作業を進めています。

もう一つは、国が建設を進めている平城宮跡の朱雀門、これは平成九年の秋ごろ完成します。そして東院跡庭園もでき上がってくるんです。その辺りを扇のかなめとして、そこから東に西に、南に北にと、文化遺産をつないでいくような形をとっていきなさいと思っております。まさに平城京が千三百年ぶりによみがえるわけです。そうになると、日本中の、そして世界の人々が奈良に目を向けてくれるんじゃないかと思うんです。奈良に来て、単なる見る観光じゃなしに参加し、体験できるような参加体験型の観光に持っていきたいと思っています。

高橋 私にとって第二のふるさとの奈良ですから、これからどう変わっていくのか、本当に楽しみにしています。また期待もしております。

市長 また気づいたところがありましたら、ぜひとも教えてください。

市の表彰に輝く人々

11月3日「文化の日」に162人を表彰

奈良市表彰式が、菊かおる「文化の日」の11月3日午前9時30分から史跡文化センターで挙行されます。奈良市政の発展に尽くされた162人の人々に表彰状を贈り、その功績や善行を広く顕彰します。表彰を受ける人々とその主な事績は次のとおりです。

有功者特別表彰（2人）

●有功者表彰を受け、その後の功績がさらに顕著な人



河野清晃 90 (天安寺二丁目)

長年、国際交流、観光振興、社会奉仕活動など多方面にわた

り尽くされ、市政発展に大きく寄与されている。



浦西日代治 78 (西大寺野神町二丁目)

昭和56年から毎年、青少年の健全育成に、多額の浄財を寄付。

有功者表彰（32人）

●8年以上市議会議員の職にある人



原田栄子 59 (学園朝日元町二丁目)

奈良市議会議員として、8年の長きにわたり市政の発展に貢献されている。

●12年以上就任につき議会の同意を必要とする職にある人



中谷富士夫 76 (押橋町)

長年にわたり人権擁護委員として、互いに人権を尊重しあう差別のないまちづくりに貢献されている。



谷口光明 73 (西大寺芝町二丁目)

長年にわたり人権擁護委員として、互いに人権を尊重しあう差別のないまちづくりに貢献されている。

●教育、学芸、文化もしくは産業等の発展について特筆その功績が顕著な人



岡田清 70 (学園朝日元町二丁目)

市体育協合理事、市体操協会副会長等として、長年スポーツの振興に貢献されている。

●市の公益に關し特に功績が顕著な人



奈良崎文雄 83 (学園南三丁目)

長年にわたり学園南地区自治連合会長として、地域振興に貢献されている。



宮本幸代 66 (帝塚山六丁目)

長年にわたり富雄第三地区自治連合会長として、地域振興に貢献されている。



鎌田健三 74 (萬壽池町)

長年にわたり萬壽池町自治会長として、地域振興に貢献されている。

氏名の下は11月3日現在の年齢。以下住所、事績の概要の順。敬称略。順不同。



菊永三郎 85 (油阪町)

長年にわたり油阪北町自治会長として、地域振興に貢献されている。



上杉カヲ 71 (南泉町)

長年にわたり民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。



南坊澄子 72 (南中町)

長年にわたり民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。



今井トシ子 73 (財塚町)

長年にわたり民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。



岡本ミツエ 67 (南泉町七丁目)

長年にわたり民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。



林昭子 68 (奥歩町)

長年にわたり民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。



南太郎 65 (法蓮町)

長年にわたり民生委員・児童委員として、福祉の向上に尽くされた。(平成8年8月18日逝去)



谷川節子 64 (三条松町)

長年にわたり民生委員・児童委員総務として、福祉の向上に貢献されている。



浅井正晴 73 (今市町)

長年にわたり民生委員・児童委員総務として、福祉の向上に貢献されている。



小山次子 64 (鶴舞東町)

長年にわたり民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。



田村仁 72 (西千代ヶ丘二丁目)

長年にわたり民生委員・児童委員総務として、福祉の向上に貢献されている。



川村太郎 74 (帝塚山五丁目)

長年にわたり民生委員・児童委員総務として、福祉の向上に貢献されている。



北野悦子 60 (鳥見町四丁目)

長年にわたり民生委員・児童委員総務として、福祉の向上に貢献されている。



渡辺仁治 72 (宮都市)

長年にわたり市環境審議会委員として、市の環境行政に貢献されている。

岡本豊明 61 (磯部田辺町)
長年にわたり市の職員として職務に精励、市長公室長等の要職を歴任し、市政に尽くされた。

岡村嘉男 61 (柏木町)
長年にわたり市の職員として職務に精励、市民部長等の要職を歴任し、市政に尽くされた。

小路靖夫 61 (北橋町)
長年にわたり市の職員として職務に精励、環境清美事業部長等の要職を歴任し、市政に尽くされた。

平岡高之 60 (西大寺町三丁目)
長年にわたり市の職員として職務に精励、西部出張所長等の要職を歴任し、市政に尽くされた。

古田育宏 60 (注通町)
長年にわたり市の職員として職務に精励、消防長等の要職を歴任し、市政に尽くされた。

住岡修 60 (生駒市)
長年にわたり市の職員として職務に精励、中央公民館長等の要職を歴任し、市政に尽くされた。

北良夫 59 (邑地町)
市消防団員として、長年にわたり地域防災の任務に率先して精励されている。

吉田正一郎 61 (四条大路四丁目)
市消防団員として、長年にわたり地域防災の任務に率先して精励されている。

小嶋基三 60 (西大寺北町三丁目)
市消防団員として、長年にわたり地域防災の任務に率先して精励されている。

山田輝男 52 (西城町)
市消防団員として、長年にわたり地域防災の任務に率先して精励されている。

大島國裕 48 (法蓮町)
市消防団員として、長年にわたり地域防災の任務に率先して精励されている。

松本機雄 66 (あやめ池南六丁目)
市体育協合理事、市相撲協会副会長等として、スポーツの振興に貢献されている。

門根一泰 50 (北本市)
市体育協合理事、市クレー射撃協会副会長等として、スポーツの振興に貢献されている。

渡邊宏一 64 (左京四丁目)
平城ニユータウンスポーツ協会役員等として、住民の親睦と地域のスポーツの振興に貢献されている。

飯田忠夫 62 (大和高田市)
奈良商工会議所議員・常議員等として、長年市の商工業の発展に寄与されている。

吉田壽一 67 (羽曳野市)
奈良商工会議所議員・常議員等として、長年市の商工業の発展に寄与されている。

豊澤安男 55 (谷美ヶ丘二丁目)
奈良商工会議所常議員等として、長年市の商工業の発展に寄与されている。

田村捨幸 59 (奈良防町)
長崎屋テナント协会会长、市商店街振興会理事等として、長年商店街の発展と活性化に尽くされている。

野田 詢 60 (南草田東町)
橋本商親会会長、市商店街振興会理事等として、長年商店街の発展と活性化に尽くされている。

久保正美 63 (紀寺町)
長年にわたり清酒の品質管理に尽くされ、市の地場産業の振興と後継者の育成に寄与されている。

乾 喜憲 69 (雑司町)
奈良観光物産協会役員等として、長年みやげ品の品質向上、改良に尽くされ、市の観光振興に寄与されている。

福田光男 74 (餅飯殿町)
餅飯殿町自治会長として、地域振興に貢献されている。

仲村豊次 75 (下御門町)
下御門町自治会長として、地域振興に貢献されている。

河合亮三 81 (西城町)
西城町町自治会長として、地域振興に貢献されている。

岡崎吉蔵 63 (中江町)
中江南方町自治会長として、地域振興に貢献されている。

谷口晴康 53 (法蓮町)
佐保川東町自治会長として、地域振興に貢献されている。

山根 剛 56 (三条大宮町)
三条大宮町自治会長として、地域振興に貢献されている。

岩本 勇 71 (南京終町七丁目)
南京終町七丁目第2自治会長として、地域振興に貢献されている。

岡田秀夫 56 (恋の窪二丁目)
大安寺恋ノ窪二丁目自治会長として、地域振興に貢献されている。

榎木昌彰 69 (古市町)
古市町第8自治会長として、地域振興に尽くされた。(平成8年9月20日逝去)

功労者表彰 (12人)
●教育、学芸、文化もしくは産業等の発展についてその功績が顕著な人

●10年以上自治を歴す他公共的団体の代表者等の職にある人又はあつた人

伊藤俊伯 48 (神殿町)
神殿栄町自治会長として、地域振興に貢献されている。

米島靖雄 76 (出屋敷町)
清水水井町自治会長として、地域振興に貢献されている。

寺北光弘 44 (東九条町)
東九条町第11自治会長として、地域振興に貢献されている。

名迫卓 60 (六条西六丁目)
六条西六丁目自治会長として、地域振興に貢献されている。

村田操 72 (六条西二丁目)
六条西二丁目自治会長として、地域振興に貢献されている。

西本良一 72 (西大寺東町二丁目)
西大寺東町二丁目自治会長として、地域振興に貢献されている。

西川幸正 73 (西大寺東町)
西大寺栄町自治会長として、地域振興に貢献されている。

鷲野隆之 68 (東登美ヶ丘二丁目)
東登美ヶ丘二丁目自治会長として、地域振興に貢献されている。

田中篤二 72 (三松二丁目)
学園西ロイヤルマンション自治会長として、地域振興に貢献されている。

濱口貞二 70 (学園大和町三丁目)
学園大和町三丁目自治会長として、地域振興に貢献されている。

野村康三 86 (学園大和町四丁目)
学園大和町四丁目自治会長として、地域振興に貢献されている。

此下享 47 (神功一丁目)
平城第一団地自治会長として、地域振興に貢献されている。

西田ミサヲ 72 (大宮町二丁目)
大宮地区婦人会会長、日本赤十字社奈良県支部奈良市地区奉仕団大宮分団長として、奉仕活動に尽力されている。

●10年以上民生委員・児童委員の職にある人

米田嘉宏 52 (紀寺町)
民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

中谷良澄 72 (西紀寺町)
民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

西村公秀 71 (紀寺町)
民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

能勢勝夫 70 (青山七丁目)
民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

松村一郎 67 (東少阪町)
民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

横田シゲ子 63 (鐘町)
民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

西田史都子 58 (杉ヶ町)
民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

今中陽子 65 (西木止町)
民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

川上環子 69 (南京終町四丁目)
民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

小幡睦子 63 (桂木町)
民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

井上正春 60 (畑中町)
民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

楠本八重子 55 (三条大宮町)
民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

永井タツエ 74 (芝江町二丁目)
民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

福井清高 60 (法皇町)
民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

多田 総 71 (佐野町)
民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

福井篤太郎 70 (佐野町)
民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

田村富美子 69 (佐野町)
民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

中川 勝 67 (佐野町)
民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

永井四郎 67 (四条大路三丁目)
民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

木井幸作 74 (六条一丁目)
民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

喜夢 優 71 (七条二丁目)
民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

松石忠孝 72 (八島町)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

梶田増蔵 72 (古市町)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

藤本備信 71 (古市町)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

吉田良秋 59 (古市町)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

岡本重幸 71 (神殿町)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

竹村義光 69 (南水井町)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

澤井欽幸 64 (杏町)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

辻本新一郎 55 (高橋町)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

時田璋子 54 (敷島町二丁目)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

中面正夫 69 (疋田町二丁目)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

岩井 勇 66 (西大窪新田町)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

日下部昌子 64 (若葉台二丁目)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

前田孝夫 61 (青野町)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

河井文子 65 (平松二丁目)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

米良祝子 59 (平松五丁目)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

榊 芳子 59 (西大寺北町三丁目)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

村田武子 51 (西大窪新町二丁目)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

山本和子 74 (学園北二丁目)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

生水正男 69 (学園朝日町)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

井上生子 71 (学園南二丁目)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

岩中英子 72 (学園大和町二丁目)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

難波俊子 71 (学園大和町四丁目)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

安井玲子 60 (西登美ヶ丘二丁目)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

今中やす江 70 (石木町)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

北野津屋子 69 (鳥見町二丁目)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

木下奈乙江 60 (鳥見町二丁目)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

梅谷弥生 66 (鶴舞西町)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

栗井 茂 74 (中山町西三丁目)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

永岡貞太郎 73 (朝日町二丁目)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

井岡次男 71 (夢野林町)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

畑中孝造 60 (柳生下町)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

和井田松太郎 72 (東鳴川町)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

中村 實 74 (朱雀五丁目)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

板倉昌範 65 (朱雀二丁目)



民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。

●15年以上市の職員又は消防団員として勤続し特に功績顕著な人

南 昭 59 (注蓮町)



市の職員として職務に精励、環境清美事業部次長等の要職を歴任し、市政に尽くされた。

北畑 一 61 (南庄町)



市の職員として職務に精励、全国スポーツレクリエーション祭事務局長等の要職を歴任し、市政に尽くされた。

奥川幸治 61 (三権二丁目)



市の職員として職務に精励、西部図書館長等の要職を歴任し、市政に尽くされた。

松山正之 59 (押能町)



市の職員として職務に精励、電子計算課長等の要職を歴任し、市政に尽くされた。

平岡昭子 69 (富雄北二丁目)
市の職員として職務に精励、奈良診療所長等の要職を歴任し、市政に尽くされた。

里西弘道 60 (生駒郡斑鳩町)
市の職員として職務に精励、勤労青少年ホーム館長等の要職を歴任し、市政に尽くされた。

上田政博 61 (学園南二丁目)
市の職員として職務に精励、三笠公民館長等の要職を歴任し、市政に尽くされた。

國分昭則 61 (あやめ池南二丁目)
市の職員として職務に精励、保護課主任等の要職を歴任し、市政に尽くされた。

川本輝美 61 (古市町)
市の職員として職務に精励、出納室主任等の要職を歴任し、市政に尽くされた。

森村裕海 60 (押部町)
市の職員として職務に精励、修繕課長補佐等の要職を歴任し、市政に尽くされた。

平尾義一 60 (生駒市)
市の職員として職務に精励、東部事業推進課長補佐等の要職を歴任し、市政に尽くされた。

林五十二 53 (神殿町)
市消防団員として、地域防災の任務に率先して精励されている。

石田春雄 64 (二条大路南一丁目)
市消防団員として、地域防災の任務に率先して精励されている。

山本克己 61 (礼寺町)
市消防団員として、地域防災の任務に率先して精励されている。

高橋義徳 54 (大安寺七丁目)
市消防団員として、地域防災の任務に率先して精励されている。

中島克二 51 (白雲寺町)
市消防団員として、地域防災の任務に率先して精励されている。

宮本昭光 54 (藤原町)
市消防団員として、地域防災の任務に率先して精励されている。

乾 幸夫 54 (藤原町)
市消防団員として、地域防災の任務に率先して精励されている。

辻野彰一 64 (学園朝日町)
市の各種予防接種業務や休日夜間応急診療業務に長年協力され、市民の健康保持増進に寄与されている。

飯田二昭 60 (三茶添川町)
市の各種予防接種業務や休日夜間応急診療業務に長年協力され、市民の健康保持増進に寄与されている。

仲宗根繁 62 (生駒市)
市の各種予防接種業務や休日夜間応急診療業務に長年協力され、市民の健康保持増進に寄与されている。

松原 悟 67 (芝江町)
市の休日夜間応急診療所の薬剤業務等に長年協力され、市民の健康保持増進に寄与されている。

下田圭二 69 (白鷺寺町)
長年にわたり東山霊苑火葬場運営について献身的に協力され、市の環境衛生行政の推進に寄与されている。

吉村千代藏 61 (北之庄西町二丁目)
市少年指導センター少年指導委員等として、青少年の健全育成に尽くされた。

藤本 誠 64 (古市町)
市少年指導センター少年指導委員等として、青少年の健全育成に尽くされた。

奥田明弘 52 (富雄北二丁目)
市の各種歯科健診や虫歯予防のフッ素塗布事業に長年協力され、市民の歯科衛生に貢献されている。

林 秀茂 51 (般若寺町)
市の各種歯科健診や虫歯予防のフッ素塗布事業に長年協力され、市民の歯科衛生に貢献されている。

秋山 繁 51 (南水井町)
市の各種歯科健診や虫歯予防のフッ素塗布事業に長年協力され、市民の歯科衛生に貢献されている。

鎌中喜代松 91 (生駒市)
平成8年1月、学校教育のため児童用機・椅子を水間小学校に寄贈。

今里英三 91 (八島町)
平成7年11月、学校教育のためグラウンドピアノを東市小学校に寄贈。

高橋一郎 72 (四条大路五丁目)
平成8年2月、社会福祉のため多額の浄財を寄付。

大石良太 53 (ベルサイユ市)
平成8年5月、市民文化の向上のため絵画1点を寄贈。

東川智恵子 56 (肘塚町)
平成8年8月、社会福祉のため多額の浄財を寄付。

岩本潤三 62 (右京四丁目)
平成8年9月、市ボランティア基金に多額の浄財を寄付。

善行者表彰(6人)
●市の公益のための多額の私財を寄付した人



第9回建築文化賞

～すぐれた建物や町並みを表彰～

奈良の景観に調和した優れた建築物や町並みに贈られる第9回市建築文化賞の各賞が次のとおり決まり、11月3日の市表彰式で建築主、設計者、施工者に表彰状と記念品が贈られます。今年、この賞に市民からの推薦は14件ありました。

【建築文化賞】



大和ハウス工業総合技術研究所
(左京六丁目)

【建築文化賞部門賞(景観賞)】



奈良柳生カントリークラブ
(狭川東町)

【建築文化賞奨励賞】



ラウンドヒルズ富雄
(三松二丁目)



若草台集会所
(丸山一丁目)

11月9日～15日は

秋の火災予防運動

「便利さに 慣れて忘れる 火のこわさ」

市消防本部では、「便利さに 慣れて忘れる 火のこわさ」(全国統一標語)をスローガンに、

①住宅防火対策の推進

②地域における防火安全体制の充実

③特定防火対象物等における防火安全対策の徹底

の3つを重点目標として、各種行事を実施します。

防火パレード

とき：11月8日(金)午後2時から

(小雨決行) ▼ところ：市役所前

広場 ▼パレードコース：市役所前

県庁前(車両によるパレード)

防火ポスター表彰式

とき：11月8日(金)午後4時～5時

15分 ▼ところ：市役所第1研修室

防火ポスター展

秋の火災予防運動にちなんで市消防本部が市内の小学4～6年生から

募集した防火ポスター37点から入賞

に選ばれた33点を展示します。

とき：11月11日(月)～14日(木)午前8

時半～午後5時15分 ▼ところ：市

役所一階渡り廊下



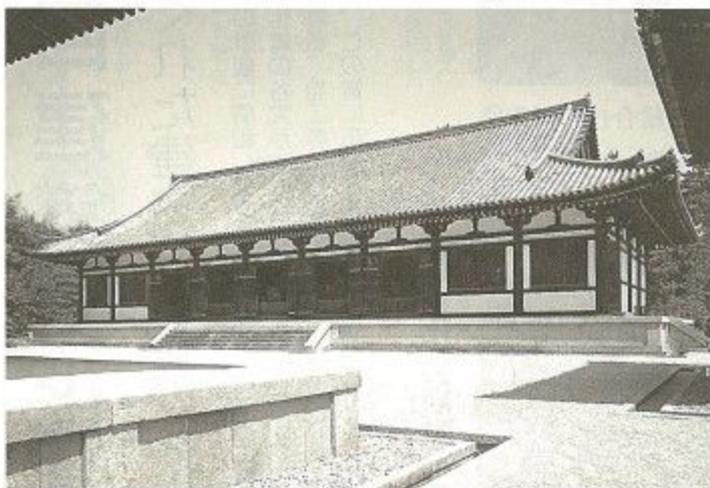
富雄北小学校6年 大畑優樹君の作品

千二百年を生きる建物

市内の奈良時代建築 その⑦

国宝 唐招提寺講堂

◆写真… 桑原英文
◆絵… 星野 京



奈良時代の寺院は仏を礼拝するところであるとともに、仏教哲学を学び研究するところでした。講堂はその名が示すとおり、僧侶たちが参集し、さまざまな講義を受けるための建物です。奈良時代の現存する講堂としては、唐招提寺講堂のほかには、法隆寺東院の伝法堂しかなく、しかも唐招提寺講堂は、もとは平城宮の建物であったため、奈良時代の宮殿建築を知るうえで貴重な建物といえます。古い記録によると、この講堂は平城宮の朝集殿を移築したものとされていますが、明治時代の解体修理の際の調査により、部材

に残る墨書から、もとは南北方向に建ち、西面の建物であったことがわかり、東の朝集殿を移築したものであることが確認されました。朝集殿は、朝堂院の南にあり、儀式に参加する貴族や役人が待機するための建物とされています。唐招提寺講堂が平城宮の朝集殿として使われていたころは、現在の入母屋屋根とは違い切妻屋根で、しかも柱上の組物は現在よりもずっと単純な大斗肘木という形式でした。また両側面と背面の一部を壁とするほかは吹き放しとしていたため、現在とはかなり雰囲気の違いが建物であったこととなります。ただ、朝集殿のころと講堂の柱配置の規模には変更がないため、正面から見ても十三尺の等間隔で柱が整然と立つようすは宮殿建築の特徴をよく伝えています。朝集殿の復原模型が奈良国立文化財研究所の平城宮跡資料館に展示されていますので、ぜひ一度ご覧ください。

朝集殿が平城宮に建てられた年代については諸説ありますが、唐招提寺への移築の年代については、天平宝字七年（七六三）に鑑真の弟子の忍基が講堂の「棟梁」が折れる夢を見て、師の遷化の近いことを知ったと



いう記録があり、天平宝字五年から同六年にかけて平城宮の大規模な改修工事が進められていたことから、この天平宝字五年ごろに移築して、同七年までには完成していたと考えられています。

奈良時代に講堂として移築された際に屋根の形が変わるなどして、格段に立派な建物となりましたが、鎌倉時代にさらに大改修を受け、組物、軒、それに戸口などに当時流行のものを取り入れたため、現在ではこの講堂の外観は鎌倉時代の様式となっています。

唐招提寺講堂は数少ない奈良時代の講堂建築であるとともに、平城宮の宮殿建築のうち唯一の現存建物であり、我が国の建築史上の貴重な文化財といえます。

（奈良市文化財課）



シルクロードの自然と生活・文化

富雄南公民館が、シルクロードの東の終着駅「奈良」にふさわしい講座として開催しています。シルクロードは日本の文化に大きな影響を与えた永遠の研究テーマ。多彩な講師陣が映像なども使い、わかりやすく説明してくれます。

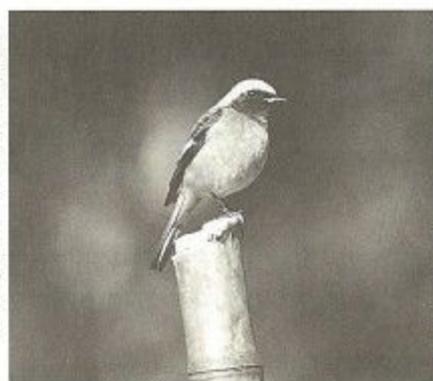
●さわやかインタビュー
十数年にわたり、シルクロードを旅している清川雅蔵さんは「シルクロードには紀元前からの遺跡、自然、文化、宗教など日本人があこがれるものがたくさんあります。来年も期待しています。これからも、特色ある講座を開催してほしいです」





奈良にすむ野鳥

知って楽しい身近な野鳥



◆ジョウビタキ◆

文…小田恵之輔/写真…岩崎弘典
(日本野鳥の会奈良支部)

よれば、この鳥のこ
とを大淀町ではヒッ
カタと呼び、奈良以
外でも山口でヒンコ
チ、岡山や福岡でヒ
ンコツと呼ばれてい
るそうです。いずれ
もこの鳴き声に由来
しています。

奈良公園のみみじも色づき行
客客でにぎわう十月の下旬、ジ
ョウビタキはひっそりと北の国
から渡ってきます。

ロシアと中国の国境のアム
ル川流域からバイカル湖方面で
繁殖し、遠く離れた揚子江の南
部や、東北以南の日本で冬を過
ごす渡り鳥です。

スズメくらいの大きさで、雄
の頭は灰白色、のどは黒く胸か
ら腰は鮮やかなレンガ色、雌雌
とも翼の白斑がよく目立つ小鳥
です。この白斑ゆえに「紋付き
鳥」とも呼ばれています。

「ヒッ ヒッ」と何度も続け
て鳴き、時々頭を下げ、尾を震
わせて「カッ カッ」と鳴きま
す。この鳴き声は繁殖期のさえ
ずりとは異なり、俗に地鳴きと
呼ばれています。

の世界で老翁のことを意味しま
す。頭の灰白色が白髪のおじい
さんを連想させるのでしよう。
それにしても、自然を求めて
わざわざ郊外に出かけていく今
日のごころ、昔の人はこのジョ
ウビタキだけでなく、鳥の名前
の呼び方一つをとっても、自然
に密接した生活をしてきたこと
がうかがわれます。

ジョウビタキが来たら一週間
で霜が降りるといいうのも、農作
業のすぐそばで「ヒッ ヒッ」
と澄んだ声で冬の到来を告げて
いたからでしょう。

公園や川原、果樹園など開け
た場所を好み、住宅地にも良く
やってきます。この声が聞こえ
てきたら手を休めて、窓越しに
ちよつと庭を見てください。ど
こかにジョウビタキの紋付き姿
が見えるかもしれません。



●おん祭に参加しませんか

①おん祭への招待 とき：11月24
日(日)午後1時 ▼定員：100人 ▼
参加料：無料 ▼内容：おん祭に
ついて学びます。▼締め切り：11
月15日

②おん祭子供大名行列参加募集
とき：12月17日(火) (11月下旬、
12月17日に数回練習) ▼定員：
小学4年生以上で身長130cm以上の
男女70人 ▼参加料：4千円 ▼
締め切り：11月10日

③おん祭お渡り式の参加募集
とき：12月17日(火) ▼募集：袴
姿、大名行列の侍、奴 ▼対象：
18歳以上の健康な人 ▼参加料：
3千円 ▼締め切り：12月7日

【申し込み】はがきに住所、氏名、
年齢、電話番号、①は人数、②は
学校名、学年と保護者名(捺印)
を書いて、各締め切り日までに春
日若宮おん祭保存会(〒630春日野
町一六〇 ☎二二七七八八)へ。
多い場合は抽選。

●スキースクール(S1)

とき：12月28日(日)夜、31日(火)夜
(車中泊現地二泊) ▼ところ
：戸狩スキー場(長野県) ▼参
加料：3万8千500円(レンタル料、
リフト代等は別途必要) ▼対象
：小学3～中学3年生 ▼申し込
み：往復はがきに住所、氏名(ふ

りがな)、電話番号、生年月日、
学年を書いて、11月30日までに県
ユースホステル協会奈良支部
(〒630法蓮町一七二六 ☎二二一〇
〇〇四)平日午後1時～5時)へ。

●ふれあいウォークラリー

とき：11月23日(日)午前9時受付
(雨天中止) ▼ところ：奈良公
園春日野園地。駐車場はありませ
ん ▼持ち物：弁当、水筒など
▼問い合わせ：11月1日、22日の
午後8時～10時に電話で市青年団
協議会(☎八一〇四六五)へ。

●ふれあいコンサート

けいはんな女声コーラスの集い
とき：11月24日(日)正午から
▼ところ：けいはんなプラザメー
ンホール(京都府相楽郡精華町)
▼入場料：無料 ▼問い合わせ：
中谷さん(☎四一〇二二八七)へ。

●ふれあい大会

心身障害者・児福祉協会連合会
が開きます。
とき：11月23日(日)午前10時から
▼ところ：総合福祉センター(左
京五丁目) ▼内容：ミニコンサ
ート、チャリティーバザー、リサ
イクルショップなど ▼申し込み
：不要。直接会場へ。

●全国まちおこし物産展

商工会議所青年部全国大会奈良
大会に併せて開催します。
とき：11月15日(金)午後1時半～
8時、16日(土)午前9時～午後1時
半 ▼ところ：鴻ノ池運動公園中
央広場・中央第二体育館(法蓮町)
▼内容：全国の珍味・美味大集合
の物産展およびビジネス交流ブラ
ザ(県下最大規模のインターネッ

ト展) ▼入場料：無料 ▼問い
合わせ：商工会議所青年部(☎二
六一六二二二)へ。

●青葉仁の会 チャリティーバザー

とき：11月27日(日)午前10時～午
後2時 ▼ところ：中央公民館
(上三条町) ▼その他：不要品
があれば協力をお願いします ▼
問い合わせ：同会事務局(☎八一
一〇八二四)へ。

●'96みのりの秋 ふれあい感謝祭

とき：11月28日(日)午前9時～午
後3時 ▼ところ：市農業協同組
合(柏木町) ▼内容：新米もち
つき大会、お茶・しいたけ、花き
などの特産物の即売コーナー、
かやく御飯、豚汁の食べ放題コー
ナー、チャリティーバザー、もち
の無料配布、ジャンボカボチャ重
量あてクイズなど ▼問い合わせ
：同組合(☎三四一三〇三三)へ。

●平成8年度秋青年 海外協力隊募集説明会

とき：11月26日(火)午後6時半～
8時半 ▼ところ：県文化会館
(登大路町) ▼資格：日本国籍
をもつ20～39才の人 ▼問い合わ
せ：国際協力事業団(JICA)
大阪国際センター(☎〇七二六
四一六九〇四)へ。

●市民実技講座作品展

とき：11月26日(火)、29日(金)午前
10時～午後5時 ▼ところ：中央
公民館(上三条町) ▼内容：絵
画、書、写真、土・木・空き缶に
よる造形、いずれも市民実技講座
による作品。

奈良市制100周年にふさわしい シンボルマークを募集

奈良市は、平成10年2月1日に市制施行100周年を迎えます。これを記念して開催する各種のイベントやパンフレット等に使用するシンボルマークを募集します。

【作品内容】「古都奈良・ふれあい・創造」をテーマとする市制100周年を象徴するもの

【応募規定】市在住・在勤・在学でアマチュアの人に限りです。

作品はオリジナルで未発表のもの。1人何点でも可

入賞作品に関するすべての権利は、「奈良市制100周年記念事業実行委員会」に帰属し、応募作品は返却しません。

※使用にあたっては、補作や単色使用することがあります。

【応募方法】A4サイズ(297mm×210mm)の白い画用紙を縦にして、中央に作品一点(彩色は、4色以内)を描き、裏面に①制作意図 ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号を書いて11月30日までに応募してください。

【応募先・問い合わせ】

〒630 二条大路南一丁目1-1 市役所企画第二課内 奈良市制100周年記念事業実行委員会100周年シンボルマーク募集係

【審査】同実行委員会の企画専門委員会で審査・決定

【賞品】最優秀賞(1点)＝賞状と記念品、優秀賞(3点)＝賞状と記念品

【発表】しみんだよりで発表するとともに、入賞者に直接通知します。

共に築く社会をめざして

奈良市女性行動計画より その4

良夫 女性には特有の妊娠出産があるだろう。だから男性はどうしても子育ては女性ほどうまくないと考えてしまうんだけど。

知子 女性には「母性」があるといわれているけれど、男性でも出産からしっかりとかわかると「母性」が育つ、ともいわれているのよ。

計画の基本方向の4は、

「女性の健康の増進と福祉の向上」です。

女性が生涯にわたって健康で安定した豊かな生活を送るためには、女性の保護、健康の保持増進を図ることが重要であり、高齢社会の到来な



ど女性をとりまく環境の大きな変化に対応した取り組みが必要です。

誰もが充実した豊かな生活を送れるよう健康づくり、相談窓口の充実や自立の支援などの施策を進めます。そのために、

5つの施策を進めます。

一、母性保護の啓発と母子福祉の充実
母子保健対策を強め、乳幼児保健対策をより一層充実させます。

二、女性の健康の増進

余暇やスポーツ活動を推進し、健康(検)診や健康教育・健康相談の充実を図ります。また、健康づくりを啓発し、推進します。

三、女性の自立のための相談事業の充実

女性のための相談事業を進めます。
四、社会的に弱い立場にある女性の生活の安定

同和地区の女性、障がいを持つ女性、母子家庭の女性など、社会的に弱い立場の女性への支援体制や諸制度の整備に努めます。

五、女性にかかわる高齢者福祉の充実
高齢者の住環境の整備をはじめ、福祉施設などを整備します。

また、高齢者の社会参加を進め、生きがい対策を充実させます。高齢者の在宅介護の充実も進めます。

催し・教室

ボランティアアセンター

〒630法蓮町一七〇二一
☎二六二二七〇

ボランティアフェスティバル

やさしさとふれあいのあるまちづくりをめざして、お年寄りや障がい者、地域住民、ボランティアが交流し理解を深めるために開きます。

とき：11月9日(土)午前11時～午後4時

▼内容：ふれあい作文・ポスターの表彰と展示、模擬店、ミニバザーコーナー、体験コーナーなど ▼参加料：無料 ▼申し込み：不要。直接会場へ。

人権を考える

親と子どもの集い

児童の権利に関する条約が締結され、子どもの人権を尊重することがより一層求められるようになってきました。そこで、子どもと親が共に人権について考えてもらおうと開きます。

とき：11月9日(土)午前10時～正午

▼ところ：西部公民館(学園北二丁目)
▼内容：人形劇「さるかに」、風船パフォーマンス、

映画「1人ぼつちの狼と7ひきの子やぎ」



▼対象：幼児 および小学校低学年とその親等 ▼入場料：無料。当日直接会場へ ▼問い合わせ：人権啓発センター(☎七二一五二〇)へ。

女性問題講演会

男女が共生できる社会を築くために、女性問題に気づき、解決する方法を探る機会とします。

とき：11月22日(金)午後1時半～3時

▼ところ：ならまちセンター(東寺林町) ▼テーマ・講師：「新しい時代に築く男と女の共同社会」・弁護士 淡谷まり子さん

▼定員：300人

▼受講料：無料

▼その他：手話

通訳、託児(2

才・就学前)あり

▼申し込み：往復

はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、託児希望者は子どもの名前、年齢、人数を書いて、11月11日までに市役所女性政策課へ。多い場合は抽選。



応急手当普及講習会

大切な命を救うのはあなたです

みなさんに人工呼吸や心臓マッサージなどの応急手当を覚えてもらおうと次のとおり講習会を開きます。

とき：11月13日(水)・24日(日)いずれも

午後1時～4時 ▼ところ：防災セン

ター ▼定員：30人 ▼内容：心肺そ

生法、大出血時の止血法 ▼受講料：

無料 ▼申し込み：講習会実施の前日

までに防災センター(八条五丁目 ☎

三五二一〇六)へ。多い場合は抽選。

※各種グループ等の要請に応じて応急

手当指導員が出向く講習会も実施しています。

市有財産競売

市有財産を一般競争入札によって売却します。

【物件】

奈良市古市町1978番1、ため池(1641.19㎡)

【入札できない人】

市の入札に参加を禁じられている人

【入札】

11月20日(水)午前10時半

【開札】

入札締め切り後即時開札

【入札・開札場所】

市役所北棟6階第23会議室

【入札保証金】

入札金額の100分の5以上の額

【説明会】

11月7日(休)午前10時から市役所北棟6階第23会議室で開きます。*公売物件には条件を指定していますので、入札参加者は説明会に出席してください。説明会を欠席する入札参加者は詳細について前日までに必ず市役所管財課へ問い合わせてください。

11月11日から17日は税を知る週間

「暮らしを支える税—この社会あなたの税がいきている」

●税のひろば(税金展)

【とき】11月8日(金)～10日(日)午前10時半～午後4時

【ところ】ならファミリー6階(西大寺東町)

【内容】税のパネル・作品展(小学生のポスター・幼稚園児の絵画など) 無料税務相談、税金クイズコーナー、人形劇など

【問い合わせ】奈良税務署(☎26-1201)へ

●個人市民税一問一答

問 奈良市の個人市民税は、他の市町村に比べ高いのではないかと
思うのですが、どのように算出しているのですか?

答 個人の市民税の税率は全国どこの市も同じです。
個人の市民税は、一律にかかる「均等割」と、所得に応じてか
かる「所得割」との合計額からなります。

「均等割」は、市町村の人口区分によって、定められています
ので、奈良市は年額2,500円となっています。

「所得割」は、各所得金額の合計額から所得控除額を差し引い
た残りの金額に「税率」を掛けて算出することになっています。
この「税率」は、全国の市町村とも同じです。

したがって、所得金額と各種所得控除金額がまったく同じであ
れば、所得割額は各市町村とも当然同額になります。

市施設見学会

とき：11月21日(木)午前9時

(市役所玄関ホール集合)午後4時半ごろ解散



予定 ▼コース

：総合福祉センター ↓環境清美工場 ↓防災センター ↓写真美術館
 ▼定員：100人 ▼持ち物：弁当、水筒、筆記用具など ▼申し込み：はがきに住所、氏名、(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、11月11日までに必着で市役所広報公聴課へ。多い場合は抽選。

ごみ処理施設見学会

日常生活に最も関係の深いごみ処理施設を見学し、ごみの処理と環境保全について考えてもらうための見学会です。

とき：11月20日(水)午前9時半に市役所正面集合、午後3時半ごろ解散予定
 ▼コース：環境清美工場(ごみ処理施設) ↓土地改良清美事務所(理め立て地) ▼定員：50人 ▼参加料：無料 ▼その他：弁当は各自用意 ▼申し込み：往復はがきに住所、氏名(返信用にも)、年齢、性別、電話番号を書いて、11月11日までに必着で環境清美工場(〒631左京五丁目二 ☎七一一三〇〇〇)へ。はがき一枚に1人限り。多い場合は抽選。

一条高校人文科学コース 市民公開フォーラム

「いま語る、平城の都」

とき：11月24日(日)午後1時 ▼ところ：一条高等学校講堂 ▼定員：80人

▼資料代：500円 ▼基調講演：奈良大学学長の水野正好さん II 「平城京と奈良時代の国々」、岡山大学教授の狩野久さん II 「平城京の住民たち」 ▼トーク：水野正好さん、狩野久さん II 「いま語る、平城の都」 ▼申し込み：往復はがきに、住所、氏名、電話番号、希望人数を書いて、11月15日までに一条高校公開フォーラム係(〒630法華寺町一三五)へ。

ならまち歴史 ふれあいウォーク

講演会とウォークの2部構成でならまちの魅力にふれます。今回は、ならまちを南北に貫いているお伊勢参りの道が主なテーマです。

とき：12月6日(金)午前10時～午後3時。雨天決行 ▼ところ：ならまちセンター(東寺林町)集合 ▼内容：一部 II ミニ講演会「奈良町と伊勢参りについて」、講師は奈良大学教授の鎌田道隆さん。二部 II ならまち周辺の伊勢街道(猿沢の池から肘塚町まで)をウォーク ▼参加料：千500円(昼食代) ▼定員：30人 ▼申し込み：往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、11月26日までに必着でならまち振興財団(〒630井上町十一 ならまち振興館内 ☎二七一一八二〇)へ。はがき一枚に1人限り。

11月6日～12日は「年金週間」です。明日のあなたを考えて…年金はあなたが主人公です

11月は青少年健全育成強調月間です。 青少年健全育成展

青少年が心身ともに健やかに成長することを願って開きます。くわしくは、市役所少年指導センターへ。

- 【とき】 11月10日(日)・11日(月)の午前10時～午後4時
- 【ところ】 マーチアントシードセンター(もちいどの通り)
- 【内容】
 - ・駅前・街頭キャンペーン
 - ・市内小・中・高等学校の児童生徒のポスター展
 - ・少年相談
 - ・家庭教育ビデオ放映
 - ・護身術講習会(11日の午後2時～3時半)
- ※その他金魚すくい等のお楽しみも用意していますので家族そろってお越しください。
- 【入場料】 無料。
- 【申し込み】 不要。直接会場へ。

急いで！急いで！
 専業主婦(夫)のみなさんへ
第3号被保険者特例届出は 来年3月までです

「国民年金の特例届」を忘れていませんか？
 「職場の年金(厚生年金・共済年金)に加入している方に扶養されている配偶者」を国民年金第3号被保険者といい、必ず届出が必要です。

届出を忘れて遅れたりした場合、従来は2年に限りさかのぼって認められていましたが、平成9年3月31日までの特例期間中に届出をすれば、2年に限らず第3号被保険者制度ができた昭和61年4月以降の第3号被保険者に該当した期間は、すべて認められます。

この特例届では、既に年金を受給されている方々や、65歳を過ぎても第3号被保険者未納期間(認められなかった期間)があるため、年金を受けられない方々も対象になります。

届出によって年金額が増えたり、受給できなかった年金が受給できるようになることもありますので、該当する方は、速やかに年金手帳(本人と配偶者の両方)、健康保険被保険者証、印鑑をもって市役所国民年金課の窓口で届出を行ってください。これを機会に、ご自分の届出を確実なものにしましょう。くわしくは市役所国民年金課へ。

11月15日(金)12月2日は国民健康保険料第6期分の納期です。国保はみなさんの保険料で支えられています

勤労者総合福祉センター

(サン・アクティブ奈良)
〒630 佐保南町二五 ☎七二一-二四四四

勤労者ゆとりセミナー

「なら再発見」をテーマに、古都奈良の歴史や文化についての教養を深めてもらおうと開きます。

とき：11月27日(水)午後6時半～8時

▼定員：市在住・在勤の勤労者40人

▼受講料：無料 ▼テーマ：最近の考古学関係ニュースから見た耶馬台国と大和朝廷

▼講師：「奈良学」研究家の青山茂さん

▼申し込み：はがきにて

勤務先を書いて、11月15日までに必着で同センターへ。電話も可。多い場合は抽選。

は抽選。

奈良マイチャントシードセンター

〒630 橋本町三一
☎二七一九四〇〇 〇二七一九四〇四

パソコン講座

〈初心者のためのパソコン通信〉

パソコン通信の基礎知識と基本操作を学びます。

とき：12月16日(月)①午前10時～午後1時(コース番号P41) ②午後2時～5時(コース番号P42) ▼定員：各10人 ▼テキスト代：千円

▼申し込み：千円

アプリケーショントレーニング

〈時代に対応できるパソコン事例研究セミナー〉(第七回目)

事務OA化の進め方を、9回のサブ・テーマで体験的に学びます。

とき：12月17日(火)午後6時～9時(コース番号A31) ▼テーマ：「ビジネスに直結するコンピュータ社会(その1)絶滅に瀕する業種を救え！」

▼定員：20人 ▼テキスト代：千円

〔申し込み〕往復はがきに講習名、コースNO、開催月と郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、職業を書いて11月15日までに必着で同センターへ。

フックシミリ、パソコン通信「シルク」の事務局あてメールも可。1枚にひとり1講習限り。同一講習での複数応募はできません。多い場合は抽選。

受講料は無料。

とみの里地域ふれあい会館

〒630 中山町西二丁目二〇二二
☎五二一〇二七八・五二一八三〇〇

教室の受講者および同好会員を募集

教室 一般向き：①表装教室 ②拓本教室 ③着付教室 ▼高齢者(概ね60歳以上)・初心者向き：エアロビクス入門教室 ▼児童向き(小学生対象)：①児童英会話教室 ②児童将棋教室

▼同好会 一般向き：カラオケ同好会

定員など、くわしくは直接同館へ。

※休館日変更のお知らせ

休館日が火曜日から日曜日に変更になっています。

ならまち格子の家

〒630 元興寺町四四
☎三三三四八二〇

テッサン能

能楽を気軽に鑑賞してもらおうと、

助ならまち振興財団が開きます。これは、紋付き袴で面を付け、短い時間で演じる能です。

とき：12月1日(日)午前の部11時、

午後の部11時 ▼演目・演者：能管

一管「鈴之段」森田流笛井尻隆史さん、

アツサン能「善知鳥」金剛流シテ方植

田恭三さん、小鼓高橋信吾さん ▼定

員：各部40人 ▼入場料：無料 ▼申

し込み：往復はがきに住所、氏名、電

ならチェンバーアンサンブル 第38回定期演奏会



【とき】11月29日(金)午後6時半開演

【ところ】史跡文化センター(三条大路西一丁目)

【曲目】モーツァルト＝アイネ・クライネ・ナハトムジーク、ホイベルガー＝ナハトムジーク作品7、レスピーギ＝古風な舞曲とアリア第3組曲

【指揮者】今村能(いまむら ちから)

【演奏者】ヴァイオリン＝五十嵐由紀子・池川章子・海田仁美・井上隆平・岩谷悠子・渡辺美穂・西園真理・小山佳子、ヴィオラ＝植田延江・速水美奈子・西嶋恵子、チェロ＝斎藤建寛・左納実子、コントラバス＝増田友男

【定員】800人

【申し込み】往復はがきに住所、氏名(返信用にも)、電話番号、入場希望人数を書いて11月15日までに市役所文化振興課へ。多い場合は抽選。

史跡文化センター主催事業

ニューイヤーコンサート

ハンガリー室内管弦楽団

新年を飾るにふさわしい、ワルツ、オペレッタ、さまざまな名曲によるニューイヤーコンサート。歌手(ソプラノ、テノール)も加わる華やかなステージ



とき…来年1月11日(土)午後2時 ▶入場料…3千円

▶曲目…モーツァルト＝「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」、クライスラー＝「ウィーン奇想曲」・「愛の悲しみ」・「愛の喜び」・「美しきロスマリン」、ブッチェニ＝「菊」、ソプラノ・テノール歌手によるオペレッタ名曲ほか ▶発売日…11月7日(木)から史跡文化センター、ならまちセンター、西部・北部出張所、県文化情報センターで発売開始。電話予約は11月8日(金)から史跡文化センターへ ▶問い合わせ…史跡文化センター(三条大路西一丁目5-37 ☎34-9021)まで。

話番号、午前・午後の別を書いて、11月22日までに必着で同財団(〒630井上町十一 ☎二七一一八二〇)へ。はがき1枚に1人限り。多い場合は抽選。

「内藤廣作品展」

ならまち振興財団の主催で、建築デザインなどで活躍している内藤廣氏の作品展「ならまちと木造建築展」を開催しています。

とき：11月1日(金)～11月28日(木) 月曜休館、祝日の場合は翌日休館) 午前9時～午後5時 ▼入場料：無料

音声館

〒630鳴川町三三一一 ☎二七二七〇〇

第4回映像による大和のまつりと芸能県教育委員会が制作・所蔵している大和の民俗芸能の映像記録を鑑賞します。

とき：11月22日(金)午後1時半～3時半 ▼内容：「春日若宮おんまつり」、「国栖の太鼓踊り」(予定) ▼定員：90人 ▼申し込み：往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、11月11日までに同館へ。はがき1枚に1人限り。多い場合は抽選。

自然食(キムチ漬)講習会

韓国のキムチの味を楽しんでもらおうと市農協が開きます。

とき：12月4日・11日の水曜日午後1時半～3時半 ▼ところ：自然食講習会館(北永井町市農協明治支所内) ▼受講料：無料。ただし材料費800円は自己負担 ▼定員：各回30人 ▼申し込み：往復はがきに住所、氏名、電話番号、受講希望日を書いて、11月18日までに必着で市農協自然食(キムチ漬)

講習会係(〒630柏木町一八五 ☎三四一三〇三三)へ。はがき1枚に1人限り。多い場合は抽選。

関西本線沿線探訪ツアー

関西本線奈良亀山間複線電化促進同盟会が開きます。

とき：11月17日(日)午前9時40分京都府木津総合庁舎集合～午後4時10分JR奈良駅解散予定。雨天決行 ▼ところ：けいはんな記念公園(京都府相楽郡精華町)、ならまち ▼定員：200人 ▼参加料：無料。交通費は自己負担 ▼持ち物：弁当、水筒、敷物、雨具など ▼申し込み：11月8日までに電話で同事務局(三重県上野市市長公室政策課内 ☎〇五九五一一四一四九七〇)平日の午前8時半～午後5時へ。

スポーツ

スポーツ施設を開放

問い合わせは、いずれも中央体育館(☎二四一一五〇一)へ。学校などのクラブ活動は使用できません

＜中央体育館(法蓮町)＞とき：11月9日(土)午前9時～午後4時 ▼種目：卓球(用具のある人は持参してください) ▼その他：体育館シューズを必ず使用してください。

＜鴻ノ池陸上競技場(法蓮町)＞とき：11月24日(日)午前9時～午後4時 ▼種目：陸上競技 ▼内容：ジョギング、競技練習(投てきは無し) ▼その他：運動靴を必ず使用してください。

部落差別解消に向け 隣保館(室)で文化祭

部落差別の完全解消のため、さまざまな活動に取り組んでいる隣保館(室)が、今年も11月に文化祭を開きます。

各館(室)では、それぞれにテーマを決め、日ごろの活動や学習の成果をパネルや作品展示、人形劇の上演など、いろいろな形で発表します。ぜひ、みなさんの参加を待っています。くわしくは各隣保館(室)へ。

館名	日程	メインテーマ	主な内容
梅園	1日(金) 3日(日)	「差別のない人権が尊重されるまちづくり」 「自立と共生をめざして」	1日 模擬店 人権啓発映画上映 午後7時～8時半 2日 子しも祭り 午後2時～4時 3日 パネル・作品展示など ☎二三三四四八
八条	2日(土) 3日(日)	「隣人と手をつなごう、ともに生きるために」 「差別のない社会をめざして」	2日 模擬店 3日 パネル・作品展示・子どもみこし・映画会等 ☎六一二〇〇九
南杏	4日(月) 5日(火)	「一人ひとりの人権を大切に」 「やさしさとぬくもりのあるいきいきとしたまちづくりをめざして」	4日 模擬店・パザール ビデオ上映 午後9時～12時 5日 ぜんざいコーナー 午後11時～午後4時 パネル・作品展示など ☎六一二〇一六
中畑	4日(月) 5日(火)	「歩き出そう未来にむかって」 「共に生きる 地域づくり」	パザール・パネル・作品展示など 「詳細については未定です」 ☎二七三〇一九
中杏	10日(日) 11日(月)	「一人ひとりの人権が大切にされるまちづくり」	10日 もちつき大会 模擬店 午後9時～ 11日 学習発表会 パネル・作品展示など ☎六一二〇一九
阪之西	10日(日) 11日(月)	「人権が尊重されるぬくもりのあるまちづくり」	大阪小学校の劇発表 午前11時半～午後10時 11日 三聖中学校の絵画発表 午後2時～午後9時 パネル・作品展示 ☎三二四三五六
阪之東	16日(土) 18日(月)	「ふりかえろう、見つめよう、わが足元、わが地域」	前後祭人権啓発映画上映 子しもみこし 午後7時～ 17日 模擬店 午前10時半～正午 活動発表 午後1時～4時 ☎二二七七七六
井	22日(金) 25日(月)	「見抜こう差別、広げよう解放の輪」	文化の夕べ(江州音頭) 児童館10周年記念事業(分館館長)にて 午後3時半～ 23日 文化の夕べ(江州音頭) 午後7時～ 24日 模擬店 午前11時～午後9時 午後1時～4時 学習発表会 午後7時～9時半 公開討論会 ☎六一一〇四〇
横	25日(月)		

11月の「財務・会計相談」は、第2・3月曜日(午前9時～正午)に実施します。くわしくは市役所広報公聴課へ

オリエンテーリング3級 公認指導員認定講習会

市教育委員会と市野外活動協会が共催でオリエンテーリング理論と実技についての研修(2次課程)を行います。

とき：12月7日(土)・8日(日) ▼ところ：県青少年会館(半田開町) ▼定員：一次課程終了後、3か月以上経過した人20人 ▼内容：日本オリエンテーリング協会公認指導員資格取得に関する規定に基づく3級公認指導員課程

▼受講料：3千500円(他に食費は実費)
▼申し込み：はがきに郵便番号、住所、氏名、生年月日、年齢、電話番号、勤務先、一次課程受講年月日と受講場所を書いて、11月27日までに必着で、市野外活動協会O.L講習会(〒631あやめ池南四丁目一八三〇一 久保繁樹 気付 ☎四四一五二九八)午後7時(9時)へ。

小・中・高校生を対象 にスキースクール開催

市スキー協会が開きます。

とき：来年1月5日(日)・7日(火)の2泊3日 ▼ところ：ハチ高原スキー場(兵庫県) ▼定員：小学3年生～中学生70人、高校生10人 ▼費用：小学生2万8千200円、中・高校生2万9千200円(貸スキー、リフト代は別途必要)
▼申し込み：はがきに住所、氏名、学校名、学年、性別、電話番号を書いて、11月18日までに必着で、同協会の中谷要さん(〒630法蓮町一五一六 中央体育館 ☎二四一五〇一)へ。多い場合は抽選。申し込みには保護者印が必要。

創作舞踊発表会

市教育委員会と奈良女子体育研究会が共催で開きます。

とき：12月21日(土)午後3時から ▼ところ：帝塚山中学校(学園南三丁目)

▼対象：幼稚園、小・中・高等学校、大学、社会体育クラブ ▼内容：創作舞踊、リズムダンス、ジャズダンス、マステーム等で1団体10分以内 ▼申し込み：所定の申し込み用紙に必要事項を書いて、11月30日までに必着で、同研究会事務局(〒632天理市田井庄町八〇 天理大学体育学部 木村研究室内 ☎〇七四三六一二二〇七六)へ。

平城京新春マラソン

市陸上競技協会が開きます。

とき：来年1月5日(日)午前10時スタート(受付は午前8時半から)。小雨決行 ▼ところ：平城宮跡資料館前広場 ▼対象：小学生以上 ▼参加料：小学生200円(当日受付)、一般千円(振込) ▼種目：2km(小学生のみ)、5km、10km ▼申し込み：12月2日までに所定の用紙で、同協会の澤田悦男さん(〒631千代ヶ丘二丁目一五五二)へ ▼問い合わせ：奈良市民走ろう会の池部さん(☎四四一九二四九 午後8時～10時)へ。

公民館

各公民館の教室への申し込みは、往復はがきに教室名、住所、氏名、

年齢(学年)、電話番号を書いて締め切り日までに必着で各公民館へ。はがき1枚にひとり1教室。多い場合は抽選。受講料は不要。材料費は自己負担。

春日公民館

〒630南宮終町二丁目八六一 ☎六二二三三三

春日公民館創立20周年記念事業

開館20周年を記念して開きます。

記念コンサート 11月10日(日) 午前11時から女性コーラス・独唱。午後2時からフルート演奏。

作品展 11月9日(土)午前10時～午後6時、10日(日)午前10時～午後3時 ▼内容：山野草、編み物、写真、書道、刺しゅう、水墨画、パッチワークなど

学習発表会 11月9日(土)・10日(日)の両日 ▼内容：民謡、ベタンク、着付け、ダンス、お茶、体操、大正琴などのビデオ上映。フォークダンス・ベタンク大会を11月9日(土)午前11時、午後2時に行います。

伏見公民館

〒631青野町一九一 ☎四五一九八四

果樹せん定講習会

市果樹園芸組合・市農協果樹専門部会と共催で開きます。

とき：12月4日(水)①午前の部 9時～正午 ②午後の部 11時～4時。希望の部(午前、午後、どちらでも良い)を記入のこと ▼定員：成人120人 ▼樹種：ブドウ、カキ、キウイ、ウメなど ▼締め切り：11月15日



あやめ池グラントハイツ自治会 (あやめ池南三丁目) 一万七千四百四十五円 ▼すしボーイ押熊店 七千八百三円 ▼加賀山俱古(朱雀四丁目) 毛布 ▼南海福祉専門学校 一万円 ▼藤田清治(西登美ヶ丘五丁目) 布団 ▼黒井卓爾(西登美ヶ丘五丁目) 布団 ▼犬伏哲郎(学園緑ヶ丘二丁目) 紙おむつ ▼藤尾文一(横井町) 千円 ▼高野真次(横井町) 千円 ▼藤岡清(紀寺町) 南瓜 ▼吉岡耕蔵(山陵町) 五千円 ▼大安寺小学校十部団 七千四百四十一円 ▼戸津政徳(三条松町) 五千円 ▼豊国錬三(帝塚山南二丁目) 冷蔵庫 ▼上林昭三郎(芝辻町四丁目) マッサージ機 ▼東川智榮子(肘塚町) 二百万円 ▼廣田久義(山陵町) 五千元 ▼近鉄奈良駅総合案内所 三百八十四円 ▼長谷川順子(西大寺国見町二丁目) 車椅子

〔指定寄付〕
あやめ池地区民生児童委員協議会 千二百九十二円 ▼板谷誠三(大和郡山市) 二十万円

健康のコーナー

保健センター（二条大路南一丁目1-30 ☎34-1111）
 奈良診療所（二条大路南一丁目1-28 ☎34-1111）
 総合医療検査センター（柏木町519-5 ☎33-7876）

胃がん検診

検診車の巡回検診です。

▶対象…35歳以上の人（妊婦は除く）▶
 受診料…35～69歳は800円。70歳以上と生活保護・住民税非課税世帯の人は無料（申し込み時に申し出を）▶申し込み…電話で11月20日までに市役所健康増進課へ。

12月 受付は午前9時半～10時半

とき	ところ
9(月)	法華寺集会所 神殿町第3自治会集会所
10(火)	富雄南公民館
12(木)	南部公民館
16(月)	奈良診療所
17(火)	青山六丁目集会所
18(水)	教育大附属中学校
19(木)	中登美団地集会所
20(金)	西奈良県民センター

健康測定 (メディカルチェック・体力測定)

総合医療検査センターで、健康増進事業を実施しています。

ここでは、メディカルチェック、体力測定、栄養指導、運動指導などを行い、日常の健康保持増進に活用していただきます。利用される人は予約が必要です。

▶申し込み…総合医療検査センターへ。

成人歯科健康相談

歯科医師が相談に応じます。

むし歯や歯槽膿瘍、入れ歯などお口に関する心配ごとのある人は気軽に相談してください。

▶とき…11月21日(木)午前10時～正午 ▶ところ…保健センター ▶対象…40歳以上の人とその家族 ▶申し込み…電話で市役所健康増進課へ。

むし歯をつくらないための 母親教室

▶とき…11月28日(木)午前9時半～正午 ▶

ところ…保健センター ▶内容…歯科医師の講話・歯の健康「ちょっといい話」、歯みがき指導、歯科健診 ▶定員…2～6歳児とその母親30組 ▶申し込み…往復はがきに住所、母子の氏名、年齢、電話番号、「むし歯をつくらないための母親教室」希望と書いて、11月15日までに必着で市役所健康増進課へ。多い場合は抽選。

肺がん検診

肺がんの死亡率は年々増加しています。

将来肺がんが、がんによる死亡の1位を占めるものと予想されます。

年に一度は肺がん検診を受け、早期発見し、健康に努めましょう。

▶とき・ところ…下表 ▶対象…40歳以上の人（妊婦は除く）▶料金…読影のみは100円、問診の結果喀痰検査実施の場合は更に800円（内容器代300円）ただし70歳以上と生活保護・住民税非課税世帯は器代のみ。（申し込み時に申し出を）▶申し込み…電話で11月20日までに市役所健康増進課へ。

とき	受付時間	ところ
12/10(火)	14:00～15:00	奈良診療所
12/18(水)		

母親教室

妊婦さん同士で楽しく過ごしませんか。

▶対象…予定日が4・5月で原則として4回受講できる初妊婦45人 ▶申し込み…往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、出産予定日、「母親教室」希望と書いて、11月20日までに市役所健康増進課へ。多い場合は抽選。

12月 場所は各日とも保健センター

とき	内 容	時間
6(金)	妊娠中のくらしかた	9:30 ↓ 12:00
12(木)	妊娠中の歯の衛生・妊娠中のたべもの	
20(金)	楽にお産をするために	
27(金)	赤ちゃんの育て方・産後のくらしかた	

※当日は母子健康手帳、筆記用具持参のこと

予 防 接 種

次の予防接種を個別方式で行います。接種料金は無料です。

予防接種名	対象の子	
	今月通知する子	以前に通知した子
三種混合 (百日せき・ソフア・破傷)	平成8年7月 生まれの子	平成8年6月30日 以前の生まれで 7歳6か月未満の子
麻疹(はしか)	平成7年10月 生まれの子	平成7年9月30日 以前の生まれで 7歳6か月未満の子
風しん		平成4年4月2日 ～平成7年9月30日 生まれの子

〈受け方〉 通知書を持って取り扱い医療機関に行き、接種日を予約し予診票をもらってください。(日曜・祝日と各医療機関の休診日及び4月上旬を除く)

予約日には、通知書と予診票、母子健康

手帳を持って、子どもの健康状態のよくわかる人が同行してください。

通知書がないと受けられませんので、平成8年10月16日以降の転入者や、他の事情で通知書の届かない人は、市役所衛生課へ連絡してください。

*各予防接種を受ける前に「予防接種と子どもの健康」をよく読んで受けてください。「予防接種と子どもの健康」を持っていない人は各予防接種取り扱い医療機関および市役所衛生課でお受け取りください。

〈三種混合について〉

平成5年1月5日以前に生まれた子で接種が完了していない人は、通知書を発行しますので、母子健康手帳を持参のうえ同課窓口までお越しください。

からだの悩みよろず相談

(老人保健法に基づく成人健康相談)

健康について、悩みのある人はご利用ください。医師による個別相談が受けられます。希望者に健康手帳をお渡しします。

▶とき…11月20日(木)午後1時半～4時 ▶ところ…保健センター ▶対象…40歳以上の人とその家族 ▶申し込み…電話で市役所健康増進課へ。

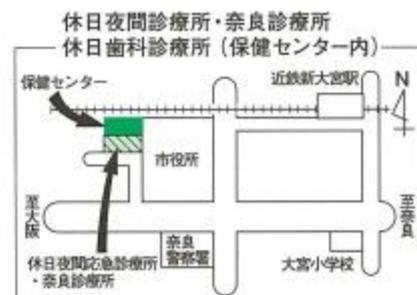
休日・夜間の急病診療

■休日夜間応急診療所（二条大路南一丁目市役所西隣 ☎34-1228）

▶診療科目…内科・小児科 ▶診療受付…休日＝毎休日・祝日午後零時半～6時半、夜間＝毎日午後9時半～翌朝5時半。

■休日歯科応急診療所（二条大路南一丁目保健センター内 ☎34-3144）

▶診療受付…毎休日・祝日午前9時半～午後3時半。



市民のみなさんへ

病原性大腸菌O-157による 食中毒に注意しましょう。

食中毒防止3原則は「清潔」「迅速」「加熱または冷却」です。食品の取り扱いには十分注意して健康管理につとめましょう。

年末の大型ごみの収集 申し込みはお早めに！

～知っていますか？大型ごみの出し方～

電話申し込み収集

不用になった大型ごみは、電話申し込み方式で収集しています。なお、午前中や休日明け、また年末は電話が集中し、大変混雑します。申し込みは曜日や時間帯を変え、早めをお願いします。

【受付時間】 月～金曜日の午前8時～午後3時（祝日にあたる日も受付）

【申込点数】 一回につき、6点まで申し込みます。

（注）小物類や自分で刈った草木などは、箱や袋などにまとめてください。

乾電池や蛍光灯などの有害ごみは点数に含めません。

申し込み以外のごみは収集できません。

【申し込み】 環境清美第一事務所（☎71-9011）へ。なお、一部地域は奈良市清美公社（☎33-8782）へ。

環境清美センターへの持ち込み

引っ越しなどで臨時に出したいごみがある時は、ごみの持ち込みを受け付けています（電話連絡などは不要です）。

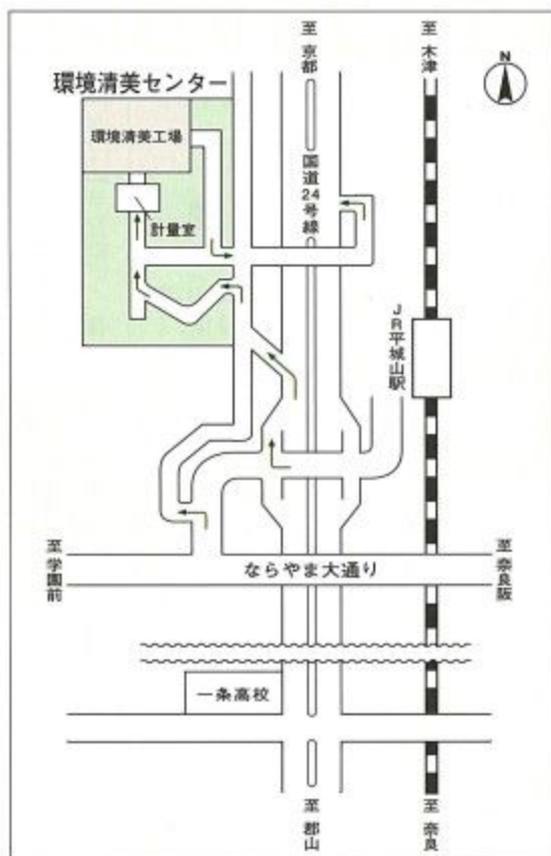
【受付時間】 月～金曜日の午前9時～午後4時半
（祝日にあたる日も受付）

【処理料金】 10kgにつき60円（ただし、一般家庭の持ち込みは、持込量から100kgを差し引いて計算）

（注）せん定した枝木等は30cm程度に切って持ち込んでください。

【問い合わせ】 環境清美センター内環境清美工場
（左京五丁目2 ☎71-3000）

※環境清美センターでは、ごみのほか、古紙・布類・空き缶・ガラスびんなどの「再生資源」の持ち込みも受け付けています。



編集後記

先日、初めて環境清美工場にごみの持ち込みをしました。ピット（ゴミを溜めておくところ）にゴミを放り落としながら、初めて目で見える「奈良市のゴミの量」に圧倒されました。いつのまにか目の前から消えているように感じていたゴミ。でも、「朝、出したら終わり」ではないんですね。反省…。(花) 10月1日号のおじさんの独り言の記事を読んだ方から「放置自動車や違法駐車もまちの風景を悪くしている」というはがきをいただきました。そのとおりだと思います。みんなが住むまちだから、一人ひとりがマナーを守って「歩いて楽しいまち」にしていきたいですね。(N)